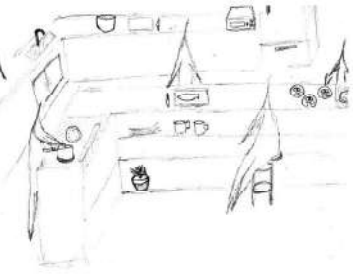


おむすび

食を通して未来をつくる



コンセプト

- ・「ソーシャルダイニング」
SNSが発達し、新たな出会いが少なくなった反面、情報を発信することが簡単になった。そのひとつがレシピである。そこで、「食卓を共有する、ソーシャルダイニング」を用いて十人十色の食を知るだけでなく、様々な人と関わり、自分の知識や考え方を広めることを提案する

- ・食育と唯一無二の思い出
子どもの頃に身につけておくと大人になっても使える食事マナー。誰かと一緒に食卓を囲む経験を積みながら、いつもと違う場所で家族や友人と過ごした時間は一生の思い出になるだろう。足守で過ごした時間が未来の自分の武器になる

食育

- ・一緒に食事をとる。
- ・畑で野菜をとる。
- ・誰かと協力して料理する。

「ソーシャルダイニング」

- ・自分が好きな料理、得意な料理、伝えたい料理をつくる。
- ・調理を分担したり、一緒に料理を食べたりする中で交流を深める。

思い出づくり

- ・普段と違う環境で過ごす。
- ・畑や料理などを一緒に体験する。
- ・守森でつくる思い出、経験(菅原菜、柳田見学、MCなど)を宿泊という面で支える。
- ・プロシクワータで非日常の景色

面積表

全体	154.76㎡
洋風の部屋 (ソーシャルダイニング)	47.16㎡
洋風側 WC	1.71㎡
キッチンダイニング (和風側)	43.09㎡
サンルーム	10.07㎡
和室	28.50㎡

